



キャンプ利用状況 (9月11日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 2,551 名 *9/10 宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用予定者数

9/11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
37	35	78	68	25	34	48	51	40	45

・季節は、すっかり秋です。宮古ボラセンでは「第 27 回みやこ秋祭り～復興祭～」の船山車の引き手ボランティアを募集しています。キャンプには 9/18(日)20 名の要請があります。地元の方々と一緒に祭りの汗をかいてみませんか。

■ 震災 から 半年 ■

- 3.11 から、きょうで半年経ちました。県内で亡くなられた方は 4,656 名、未だ行方の分からない方は 1,692 名となっています。県内の仮設住宅は 8/11 には 13,984 戸すべてが完成しました。また、県内の公共施設や宿泊施設に設置された避難所は、8/31 山田町の 4 カ所を最後にすべて閉鎖されました。今、被災地の多くの方々は、自分のふるさとで復興に向けて懸命に努力されています。キャンプでは、ボランティアの活動を通して、被災地の方々の心の復興を含め、暮らしの復興のために、できる限りの支援をしたいと思っています。

■ 山田町で ボランティアまつり「ふれあい広場」開く ■

- 9/10 山田町保健センター前駐車場で、盛岡市ボランティア連絡協議会（会長 工藤宏行さん）の主催による 2011 盛岡市ボランティアまつり「ふれあい広場」が開かれました。例年、盛岡市内で開いてお興に向けて元気を届けることをの屋台村」と共同で開催することンティア協議会から 18 団体約パイ、綿あめ・ポップコーン、竹どの子どもランド、日用品などを町の大人の方々や子供たちが訪れ、



リンゴ 400 個を使って焼き上げられた直径 2m の巨大アップルパイ

まつり「ふれあい広場」が開かれましたが、今回被災地の暮らしの復目的に、盛岡市国際交流協会の「世界としたものです。スタッフとしてボラ 90 名が参加。800 人の巨大アップル馬やモグラたたきのゲームコーナーな配布する青空市に、1,000 名近い山田大いに賑わいました。